

令和5年度 事業所における自己評価結果（公表）

【児童発達支援】

公表 令和 6年 3月 7日

25名

事業所名 くろかみ学園児童発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	22	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内遊びの場所など、広くスペースをとりながら心掛けています。</li> <li>・パーティションを使って、使いやすい広さに調整しています。</li> <li>・元々部屋自体が広いので三部屋にパーティションで区切っていますが、重なった所から出ようとされたりするので、赤い糸でバツとして合わせています。時には外そうとする行為もあり、工夫しながら支援をしています。</li> <li>・利用者数が多い日は（利用日によって違いますが）、活動時間から給食時間をずらして行っています。また、個別支援が必要なクラスなので部屋の中を4分割に分けて利用者様の成長に応じて療育をしています。</li> <li>・新規契約で部屋が狭いと感じたため、2グループの分けての対応を行いました。分けて対応ができる教室の広さではありますが、音漏れへの配慮は難しいと感じています。</li> <li>・自由時間は子ども達がゆっくり過ごせる様に机等片付けてスペースを広げています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後半になると利用人数が増えて少し狭く感じます。</li> <li>●国が定める利用者一人当たりの面積は、クリアしています。人数が多い時には、クラスを2つに分けるなど工夫をしています。また、今年度は1月以降クラス数を増やして対応を行いました。</li> </ul>
	②	職員の配置数は適切であるか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス間で職員のヘルプをしながら対応しています。</li> <li>・職員の当日欠席等ある時は他のクラスよりヘルプなどの対応でスムーズに出来ています。</li> <li>・利用者様の人数や相性が悪い状況が予想される場合は、クラスを2つに分けて支援をするようにしています。</li> <li>・個別支援が必要な利用者様には、その日の担当となる職員を決めることで、集団での活動が行えています。全体の利用者様には、その日のチームが進行をしています。</li> </ul>	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の場所、遊ぶ場所、準備をする場所と構造化されています。</li> <li>・物事が理解して達成されるように、はなまるカードや次の事が理解して達成出来るようにカード化したりして伝え、混乱されないように工夫しています。</li> <li>・個別が必要な利用者様には個別の机やパーティションで区切り、座る場所が分かりやすい様に写真等置いたりしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の方には手洗いなどしにくいようです。</li> <li>●以前より、車椅子の方の手洗い場については課題となっています。手洗い場の位置が低く設定されている為、改修工事が困難な状況です。</li> </ul>

	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の清掃で清潔を保たれています。</li> <li>・活動の内容に合わせてパーティションを動かし、スペースを広げたりしています。</li> <li>・ゆっくり過ごしたい時など個別室を使えるよう配慮がなされているように感じます。</li> <li>・出来るだけ物を置きすぎないように気をつけています。</li> <li>・部屋の中の刺激になるものは除き、必要なものだけを配置しています。朝の会と活動をするスペースを分けることで、準備もスムーズに出来ています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過ごしやすい様に配慮していますが、整理整頓が出来ていなくて刺激になっている時があるので片付ける様気をつけます。</li> <li>●日頃より整理整頓に心掛けます。月に1回環境整備の日を設定し、快適な生活空間が保てるようにしています。</li> </ul>
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その時に振り返り、具体策の提案を行なっています。また、ミーティングなどで、他の方の意見を聞いたりしています</li> <li>・各クラスでも職員同士の意見交換もあり、それが大切な事と思います。</li> <li>・自分の担当の利用者様の時に目標などを伝え、他の職員から様子聞いて確認させて頂いています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の多さで目標設定ができていないのではと思います。目の前の仕事をやり遂げることに精一杯と思う日もあります。</li> <li>●職員配置を増やすことや ICT 化を図ることで、業務量の改善を図っています。今後も AI などを活用して業務改善を図ります。</li> </ul>
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談やモニタリング、電話などで聞き取りなどを行っています。</li> <li>・保護者様からの情報要望などに努めています。</li> </ul>	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	25	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	22	3		●福祉サービス第三者評価は実施しておりません。保護者様からのサービス評価に基づいて業務改善を行っています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加させて頂き自分の向上に努めています。</li> <li>・Web 講習などで行われています。</li> <li>・研修を受けやすいように、動画などを利用しています。</li> </ul>	●オンデマンド配信なども活用し、より多くの職員が研修に参加できるように努めています。研修内容を職員間で共有し、資質向上に努めています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時のアセスメント、初回利用時の面談、調査表、個人面談や電話連絡、お迎え時の引き継ぎにて行っています。</li> <li>・支援計画は担当をしていないので作成していません。</li> </ul>	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	22	3		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適	24	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（私は）作成していません。</li> </ul>	

	切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか				
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士の意見交換を大切に支援計画に沿った支援を心がけています。</li> <li>・評価をする前に利用者様の支援計画案を見せて頂いています。そこで確認しながら支援に努めさせていただきました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画を立てていないと、担当者以外は支援内容を把握していません。</li> <li>●児童発達支援計画書を各クラスで共有し、内容を把握するよう努めます。</li> </ul>
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスごとに話し合いをして決めています。(2名)</li> <li>・利用者様が活動を通して、楽しく自信がつく活動プログラムを職員で話し合い作りあげています</li> <li>・利用者様の成長に合わせて活動プログラムを決め、職員間で話し合いをしています。</li> <li>・クラス会議で来月の計画をチームで行うようにしています。</li> <li>・朝、担当の職員に活動内容を教えて頂いています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いができず、各職員バラバラなことをしていました。子どもの成長を促すうえでは、きちんと話し合いが必要だと思いますが話し合いの場に全員が揃わないことが多く難しかったです。</li> <li>●話し合いがスムーズに行えていなかったクラスがありました。児童発達支援管理責任者やチーフ等と相談し、クラスでの職員間の話し合いや支援の統一ができるよう配慮します。</li> </ul>
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回同じ職員にならないように交代で活動内容を考えてもらっています。</li> <li>・チーフになった人が活動を決めて偏りがないようにしています。</li> <li>・季節を感じとれるような活動を取り入れ、年齢と成長、また一人一人の得意不得意を考慮しながら考えました。</li> <li>・週に2回利用されている方もいらっしゃるので、活動が一緒にならないように工夫しています。</li> </ul>	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様にあった支援をしています。</li> <li>・その日の体調や気分にも左右される子どもたちなので、臨機応変に対応できるようにしました。</li> <li>・個々に合った活動を取り入れて、無理のない様な活動が出来ていると思います。</li> </ul>	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝の引き継ぎとクラス間の中でも話し合いが出来ています。</li> <li>・支援開始前に活動内容や準備物、その日にくる子ども達の支援などを確認しています。</li> <li>・不備のないよう、できるだけ確認を行うようにしています。</li> <li>・事前に引き継ぎを行うことで、準備もスムーズに行えています。</li> <li>・他の職員が動きやすいように事前に伝えられていたと思います。また、他のクラスの職員応援の日には、難しいお子様の特性を事前にお伝えし対応していただいていたと思います。</li> <li>・マンツーマン対応の方を誰が支援するのか、休憩をどうするか話すようにしています。</li> <li>・毎回、活動内容を確認し、利用者様の発達状態に合わせた活動や個別でつく職員を話し合っ決めていきます。</li> </ul>	

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	23	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務時間内に職員同士で話をしています。</li> <li>・支援後に職員同士の話し合い反省点等の話し合いをしています。</li> <li>・クラスで情報を共有し、話し合っています。</li> <li>・自分の中で上手くいかなかったことなど相談したり、次にうまく繋げられるよう助言をいただくようにしたりしています。</li> <li>・大切な事柄は翌日や翌々日の朝礼でも報告されています。</li> <li>・必ずでは無いですが その日の反省点や良かった支援など話し合っています。</li> <li>・利用者様の崩れがみられたときには何が原因だったのか、今後どのような対応をしているか話し合っているようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合う職員が固定されてしまい、伝えておきたいと思う職員とはなかなか話す時間がありません。改善点の一つだと反省しました。</li> <li>●送迎や放課後デイの受け入れもあり、全員がそろって打ち合わせをすることは難しいですが、翌日の引継ぎの時間などを利用して振り返りをする時間を確保しています。</li> </ul>
	⑲	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日の活動支援を記録として残されています。</li> <li>・小さな気づきでもメモをするよう心がけています。</li> </ul>	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	25	0		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況をよく知っている職員が出ています。また情報収集をしてもらっています。</li> </ul>	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	24	1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	21	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・てんかん等が起きた時の対応を保護者様、かかりつけ医等の把握等の職員同士引き継ぎを行っています。</li> </ul>	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	21	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主治医とはやりとりはないですが、お母様やご家族を通してできています。</li> </ul>	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園訪問等を取り入れてもらって保育園との情報共有等も出ています。</li> <li>・送迎時やお電話などで、様子や気になる事良かった事などお話ししています。</li> <li>・園の転園や入園の際には、園の先生への情報共有を行いました。</li> </ul>	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、保護者様や学校側にセンターで行ってきた支援等の引き継ぎを行っています。</li> <li>・引き継ぎで会議に行った報告など聞いています。</li> </ul>	

	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	23	2	・研修で学ばせて頂き、療育で活用したりさせて頂いています。	●佐賀県療育支援センターが主催する研修会や会議に参加し、他の専門機関からの情報を得る機会を作っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	14		●99%のお子様は併行通園をされているため、交流はしていません。(未就園児2名)
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか	18	7		●子ども支援部会には参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	25	0	・毎日の連絡帳持参や送迎時には利用者様の情報確認も行っています。 ・送迎時に、今日の状況など引き継ぎを保護者様に伝えています。 ・保護者様にお会いできる際には利用者様の日常の様子を分かりやすくお伝えするよう心がけています。 ・電話やセンターお迎え時に、ご様子などお伝えして情報の共有しています。 ・センターで出来た事、気になる事など電話でお伝えしたり様子をお聞きしたりして情報共有を行っています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	24	1		
保護者への説明等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	25	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	25	0	・(ガイドライン項目を含めた)支援計画書の作成を行っています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	24	1	・送迎時に話も聞けて電話対応等もされています。 ・面談を行い日頃の悩みなど伺う機会があります。 ・電話等で出来る内容は伝え、難しい時は他の職員に聞いたり寄り添える様心掛けています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12	13	・参観の時に、保護者様同士で話す機会を設けています。 ・保護者参観やペアプロで交流される機会は設けています。	・保護者会はありません ●保護者会という組織はありませんが、保護者参観の際にクラスごとに懇談会を実施しています。

	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	0	・相談事等ある時も迅速に対応されています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	25	0		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	25	0		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	25	0	・利用者様の気持ちに添えるように、また保護者様の気持ちに添えるように努力しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	16	9	・ボランティアの方と交流会をしています。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	25	0	・定期的に訓練を実施してもらっています。 ・様々なケースで考えていただき、訓練を受けられています。 ・防犯訓練では、不審者対応があり考える機会を作られています。	●今年度は、安全計画を作成しました。防災訓練や火災避難訓練、不審者対応訓練は定期的実施しています。 ●防犯マニュアルは外部への公表は控えて頂いております。(避難ルートなど公表することが望ましくない内容が含まれている為です。ご理解のほどよろしくお願い致します。)
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	25	0	・非常災害に備え訓練を繰り返し行ってもらっています。 ・いつどのような災害があるかわからないので、訓練には出来るだけ参加するようにしています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	25	0	・保護者様からの情報を頂き確認しています。 ・間違いがあってはならないので必ず確認を行うようにしています。 ・利用開始される際、口頭やケース等で状況把握があっています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	23	2	・医師の指示書が全員分あるわけではありません。面談時にアレルギー確認を行い、栄養士と面談を設定しています。 ・給食ではアレルギー有りの場合トレーや器で区別されています。指示書に基づき対応しています。 ・アレルギーがあられる方の一覧を作り 食器など色を変えるなど対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	25	0	・ノートに記入したり引き継ぎ等で確認が出来ていて、皆で共有が出来る様配慮されています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	25	0	・虐待防止研修等参加させてもらっています。	●法人で年 2 回、虐待防止研修を実施しています。(身体拘束の内容を含みます。)

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	25	0	・今までの支援の中では身体拘束有りませんが十分に注意する点だと思います。	
----	---	----	---	--------------------------------------	--